

内浦公民館だより

令和8年9月11日発行

(2026) <Vol.156>

Artfull

うちうら



[発行]
内浦公民館
〒919-2351
高浜町山中104-4-2
TEL.0770-76-2007
FAX.0770-76-2008
E-mail
uchiura_c.c@town.takahama.lg.jp

THE BON 主催



令和8年8月14日（金）

内浦公民館駐車場でTHE BONの皆さんと中学生、高校生と一緒に午後5時からの開催に向けて会場準備をされました。スイカの早食い競争、メダカすくい、射的等の遊びの他に美味しいメニューも盛り沢山。盆踊りが始まると大人も子供もたくさんの方が踊りの輪に入り会場は盛り上がりました。久しぶりに顔をあわせる機会に会話も弾んでいました。

手打ちそば体験



令和8年8月1日（土）

内浦公民館2階調理実習室で手打ちそば体験を開催しました。講師は池田康信さん。そば粉に水を加える時の注意点やこね方、生地を均一に伸ばす方法等を見てから、皆さん集中して作業されました。自分で作った手打ちそばは格別ですね(^^)

- 開館時間 午前8時30分～午後10時
 - 利用時間 午前9時～午後9時30分 夜間利用が無い場合は午後5時で閉館いたします。
- <10月の休館日> 5日（月）・12日（月）・18日（日）・19日（月）・26日（月）

高浜町4公民館合同講座<4回シリーズ>2回目



今回はバドミントンを
楽しみました

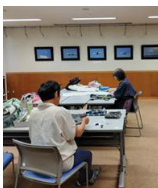


令和8年8月30日（日）

青郷公民館で種目より先に体の土台をつくるプロが教える体づくり講座（第2回目）を開催しました。講師は南川大志さん。動物歩きなどの遊びを取り入れた運動を通して、スポーツの基礎を学びました。

<裁縫倶楽部を紹介します>

● 古きものリメイク教室に参加された皆さんが、毎週水曜日の午後から洋服や小物作り、さをり織りを楽しまれています。場所は、内浦公民館1階会議室です。参加自由ですので、興味のある方はお気軽に内浦公民館までお問合せください。



《お知らせ》

旧JA内浦出張所のATMが
内浦公民館に移設されます。



只今、移設作業中です。
しばらくお待ちください



ご利用について

毎週 火曜日～日曜日
時間 午前9時～午後5時

<注意事項>

内浦公民館休館日

● 毎週月曜日

● 毎月第3日曜日

は利用できません。



館長の《こーひーぶれいく》 No. 137



今回は 柚木麻子 著「BUTTER」です。

2017 年に出版、世界38か国に翻訳され全世界累計150万部を超える発行部数を誇る柚木麻子の小説「BUTTER」。どうして世界的なヒット作となったのでしょうか。

週刊誌の記者として働く30代の里佳。彼女が取材を進めているのは、結婚詐欺の末に3人の男性を殺したとされる梶井真奈子（通称：カジバナ）。カジバナは若くも美しくもない。しかし女性として自信に満ち溢れている。「私を愛さない男は見る目がないだけ」といい放つカジバナに里佳は動揺する。

カジバナは取材の条件として「バターを使った料理を作ること」を里佳に課す。カジバナは料理や食に対するアドバイスを出し、里佳は上質な食材やバターをたっぷり使った料理を味わうようになる。

これまで仕事中心で、食に対して無関心で、容姿を気にし、やせることを重視した生活を送っていた里佳はおいしく食べることの豊かさを知り、次第に太っていき周囲からも怪訝な目でみられるようになる。

カジバナの思想は次第に里佳の意識の中に入り込み、食べることの罪悪感から解放される反面、周囲の視線に悩み、自分を見失っていきそうになる。

取材を進めるうちに、カジバナが次々と男を虜にしていったのは、美貌や色仕掛けではなく、相手の欲望や孤独を見抜き、それに同調し応えることで、相手を自分に依存させ、意のままに操っていたのではと思い、里佳はカジバナの影響を受けている考え方から距離を置いて自分自身を取り戻そうとする。

この小説は2007年から2009年の「首都圏連続不審死事件」から着想を得たものとされています。「犯人が何をしたか」よりも「なぜ里佳がこれほどまでにカジバナに惹きつけられてしまうのか」に主点がおかれています。

里佳が自分の中に持っていた「女性はどうあるべき女性像」と向き合い、カジバナによって突き崩されていきます。私は社会の価値観に縛られて生きてきたのではないかと。終盤には里佳は「自分はどうかあるべきか」を模索し、カジバナの影響下のなか壊れてしまっていた友人や周囲との関係を修復し、再生の道を歩むことを決意します。

満たされない欲望、承認欲求、他人への優越感を指摘し、相手の感情を揺さぶっていくカジバナの底知れぬ狂気と不穏さが全編を覆います。やがてそれに気づき、逆にカジバナを追い込んでいく里佳の言動は、心理ゲームのようです。カジバナの指摘は、誰もが加害者にも被害者にもなりえることを示唆し、読者も不安な気持ちにさせられます。

官能的な食事の描写や女性の容姿行動に対する日本社会の「女性の生きづらさ」は、食の快楽と日本の女性差別の社会構造に対して、個性やフェミニズムを重視する海外の読者に驚きをもって受け入れられたのでしょうか。



あおば憩いの家に行ってきました 



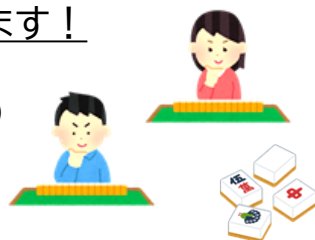
音海の方から情報をいただきました。
今、憩いの家では、可愛い手作りの小物やカバンを購入することができます。変わった素材で作られている物もありますので楽しみに訪れてみて下さい(^^♪



Artfullうちうら公民館まつり(11月21日開催) 新企画のお知らせ

- 麻雀大会の参加者を募集します！

募集定員：12名(トーナメント戦)
応募締切：11月10日(火)
ご応募おまちしています!!!



内浦公民館講座のお知らせ



お問合せは、76-2007まで
お願いします。

*元気あっぷ生き活き倶楽部

9月15日(火) 10月 6日(火)



*3B体操教室

講師 藤内幸子さん

9月25日(金) 14:00~15:00



*交通安全教室

講師 山本智子さん 清水妙子さん

10月6日(火) 15:00~16:00



*魚釣り教室

講師 副田宗義さん

9月27日(日) 9:00~12:00

釣り方をレクチャーしたあと**キス釣り大会**を開催しますので
たくさんのご参加お待ちしております!!



*バドミントン教室

講師 今村文彦さん

10月10日(土) 10:00~12:00



高浜町4公民館合同講座<4回シリーズ>

“種目より先に体の土台をつくる・プロが教える体づくり講座(3回目)

10月25日(日)10:00~12:00 中央体育館にて開催します。